

# 承継届出書 記載方法

|  |  |             |       |
|--|--|-------------|-------|
| <b>承 継 届 出 書</b>   |  | ①           |       |
| (届出先)<br>横浜市長  |  | 〇〇〇〇年〇月〇日   |       |
| 氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名<br>横浜市中央区本町〇-〇-〇<br>株式会社●●●●<br>代表取締役 横浜 太郎   |  | ②           |       |
| ③<br>ばい煙発生施設<br>揮発性有機化合物排出施設<br>一般粉じん発生施設<br>特定粉じん発生施設<br>水銀排出施設<br>特定施設<br>✓ 特定施設 (有害物質貯蔵指定施設)  | に係る届出者の地位を承継したので、  |             |       |
| ④<br>大気汚染防止法第12条第3項 (第17条の13第2項、第18条の13第2項及び第18条の36第2項において準用する場合を含む。)<br>ダイオキシン類対策特別措置法第19条第3項<br>騒音規制法第11条第3項<br>振動規制法第11条第3項<br>✓ 水質汚濁防止法第11条第3項 | の規定により、次の通り届け出ます。  |             |       |
| 工場又は事業場の名称   | 株式会社●●●●横浜工場 ⑤   | ※整理番号       |       |
| 工場又は事業場の所在地  | 横浜市中央区港町〇-〇 ⑥  | ※受理年月日      | 年 月 日 |
| 〔施設〕<br>〔特定施設〕の種類  | No. 65、71の2 ⑦  | ※施設番号       |       |
| 〔施設〕<br>〔特定施設〕の設置場所  | 研究棟 ⑧  | ※備 考        |       |
| 承 継 の 年 月 日  | 〇〇〇〇年〇月〇日 ⑨  |             |       |
| 被承継者   | 氏名又は名称   | 株式会社●●● ⑩   |       |
|  | 住 所  | 東京都港区〇〇-〇 ⑪ |       |
| 承 継 の 原 因  | 合併のため ⑫  |             |       |
| 備考 1 ※印の欄には、記載しないこと。<br>2 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。<br>3 該当する法律ごとに届出書を提出すること。   |  |             |       |
| 連絡先  | 安全環境部 環境課 届出係<br>担当者氏名 横浜 三郎<br>電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 (内線) ▲▲▲ | ⑬           |       |

- ①届出の提出日を記入します。(西暦でも和暦でも構いません。)  
(⑨の承継した日から30日以内の提出です。)
- ②届出者に承継した側の現法人の住所・名称・代表者の役職及び氏名を記入します。(法人の場合、原則代表者となります。)
- ③対象施設である「特定施設(有害物質貯蔵指定施設)」に✓を入れます。
- ④対象法令である「水質汚濁防止法」に✓を入れます。
- ⑤承継した側である現法人の事業場名称を記入します。
- ⑥事業場の所在地を記入します。(以前に届け出た事業場所在地)
- ⑦承継した特定施設等をすべて記入します。  
([水質汚濁防止法施行令別表第1の特定施設番号、指定地域特定施設、有害物質貯蔵指定施設](#)を記入してください。)
- ⑧承継した特定施設等の設置場所を記入します。
  - ・事業場のすべての特定施設等を承継する場合「所在地に同じ」などと記入します。
  - ・一部の特定施設等を承継する場合建屋の名称などの設置場所を記入し、その設置場所がわかる平面図を添付してください。
- ⑨承継した年月日を記入します。
- ⑩承継された側である旧法人名称を記入します。
- ⑪承継された側である旧法人住所を記入します。
- ⑫承継の理由を記入します。
- ⑬担当者の所属・氏名・電話番号を記入します。